

Smile Network 北東

2021春 第9号

誰かと繋がっていますか？

「体操がお休みになつたらちょっと動いても
息切れする。」

「あの体操、やっぱり効果があるのね。高い
ところに手が届きにくくなつたわ。」

これらはニヤオざね元気体操の通いの場に
参加されていた方に近況を伺つた時の声です。
北東圏域ではニヤオざね元気体操の通いの場
やサロンがコロナ禍でお休みになつています。

外出の際には時間を意識して身体を動かし、
人と話すときには頭や口を動かします。誰か
と楽しい時間を共有することは表情筋や呼吸、
循環、感情等々、心身への様々な刺激となり、
健康のために非常に良い効果をもたらします。
しかしその機会が減少…その期間は長く続いて
います。このことは、体力や気力、認知機能の低下などを引き起こすリスクともなつて
います。コロナ禍ですが、誰かと繋がつてい
ますか？

勿論、感染防止対策は命を
守るために重要です。これ
まで同様、マスクの着用や
手洗い、消毒、換気、ソーサー^{コシコシ}
シャルディスタンスなど心
がけていきましょう。



熊谷市でもワクチン接種センターが開設されました。ワクチン接種が進んできたら、少しずつ活動再開を検討する声も上がつてきそうです。

もうひと踏ん張り!!
元気に乗りこえていきましょ
う!!



声をお聞かせください!

マスクをしてお散歩、お庭のお手入れや回覧板で近所の人と、あるいはお買い物先で行き会う、電話やメールお手紙などで繋がる、いろんな繋がり方がありますね。コーディネーター業務も、メール会議や電話での情報交換、オンライン研修など受講する機会が増えています。

感染対策をしながらの移動販売、子ども食堂のかわりに食品やお弁当の提供を行う活動、LINEの使い方講座、ステイホーム中の作品展示会、憩いのベンチの設置など展開している地域や団体もあるそうです。やってみたい！調べてほしい！そんな声をぜひお聞かせください！